

い し づ ち

ISHIZUCHI

Vol. 35 2024



愛媛県留学生等交流推進会議

Ehime Prefecture Committee for the Promotion of
International Student Exchange

CONTENTS

令和6年度愛媛県留学生等交流推進会議総会を開催	2
留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2024 を開催	3
受賞者スピーチ	6
その他参加者スピーチ	15
推進会議構成団体が主催又は後援した国際交流事業	20
愛媛県内高等教育機関における外国人留学生受入状況	24
その他の統計・資料について	25
愛媛県留学生等交流推進会議規約	26
愛媛県留学生等交流推進会議構成員名簿	28
愛媛県留学生等交流推進会議運営委員会委員名簿	29

令和 6 年度

愛媛県留学生等交流推進会議総会を開催

令和 6 年 9 月 20 日（金）、令和 6 年度愛媛県留学生等交流推進会議総会を開催しました。令和 4 年度より、対面にて開催しています。

はじめに、文部科学省高等教育局参事官（国際担当）付参事官補佐・留学生交流室室長補佐より、「令和 7 年度文部科学省グローバル関係概算要求内容」についてご説明いただきました。

会長挨拶の後、審議事項では、令和 5 年度の決算報告、令和 6 年度の事業計画と収支予算案、会報「いしづち」の発行及び愛媛大学国際連携推進機構ウェブページへの掲載について原案どおりご承認いただきました。

次に、報告事項として、「第 21 回留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2024」の実施概要説明と案内がありました。

その後、出席いただいた機関・団体等から、国際交流事業の現状、今後の取り組みなどをお話いただきました。

今後も本会議を通じて、関係機関が連携し愛媛県の国際交流活動の活性化に寄与するとともに、国際交流の更なる推進に向けた取組が発展していくことを期待いたします。





留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2024 を開催

令和 6 年 12 月 15 日（日）、南海放送本町会館において、「第 21 回留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2024」が開催されました。このコンテストは、県内在住の留学生を対象としたもので、今回で 21 回目です。

今年度は、県内の高等専門学校、短期大学、大学、大学院で学ぶ 12 の国と地域からの留学生 16 人がコンテストに出場しました。

コンテストの様子は、南海放送ラジオと愛媛 CATV で同時生放送されたほか、南海放送のホームページから全世界にライブ配信されました。

出場した留学生たちは、母国と日本の友好関係、松山での思い出や方言についてなどを、ユーモアを交えながらスピーチし、会場は笑いと感動に包まれました。伝統的な民族衣装でコンテストに臨んだ出場者もあり、華やかな舞台になりました。コンテストの回数を重ねるごとにスピーチのレベルが向上しており、審査は非常に難航しましたが、次ページのとおり、受賞者が決定しました。

出場者からは「母国でもスピーチコンテストに出場したことがあります。今回は特に緊張しました。この経験を今後も生かして、日本語の勉強を頑張りたいと思います」といった感想がありました。

コンテスト終了後は、出場者同士で記念撮影をしたり、出場者と審査員が交流したりする様子も見受けられ、出場者、観客、運営スタッフにとって記憶に残る一日となりました。

<審査員>

南海放送株式会社 新時代 FM 推進局 局長	松下 和明 氏
株式会社フェローシステム 取締役会長	三好 大助 氏
愛媛県立医療技術大学 国際交流委員	尾上 智子 氏
愛媛県観光国際課 国際交流員	カ ウ ハ 氏



各賞の受賞者

最優秀賞

タツノオトシゴの涙

カン・ジェジュン〔愛媛大学 韓国〕

優秀賞

虫の秘密

エンフトゥフシン・バトボルド〔弓削商船高等専門学校 モンゴル〕

佳作

伊予弁と私

リン・カエイ〔愛媛大学 台湾〕

私のお父さん

ドアン・フォン・クアン〔今治明德短期大学 ベトナム〕

南海放送賞

言葉

キルティガシニ・スندگان〔弓削商船高等専門学校 マレーシア〕

特別賞

太陽と影

ヒアン・シクトング〔弓削商船高等専門学校 カンボジア〕

努力は必ず報われる！

イ・ジュヨン〔松山大学 韓国〕

エフナン南海放送リスナー賞

努力は必ず報われる！

イ・ジュヨン〔松山大学 韓国〕

伊予弁と私

リン・カエイ〔愛媛大学 台湾〕

私のお父さん

ドアン・フォン・クアン〔今治明德短期大学 ベトナム〕

新幹線で会いに行こう

チャルンキット・タナーシン〔弓削商船高等専門学校 ラオス〕

その他の出場者

神輿と歩いた松山秋祭りの思い出

ハ・チャン・トック・クエン〔愛媛大学 ベトナム〕

私が考える日本との友好

バク・リョウブ〔愛媛大学 中国〕

ドミニカ共和国と日本の関係

クエジョ・サビニョン・ラファエル・ウリセス〔愛媛大学 ドミニカ共和国〕

スポーツ

フーサーリ・アントニオ・カルロ〔新居浜工業高等専門学校 タイ〕

日本での生活経験

アイニ・マリヤム・リドワン〔愛媛大学 インドネシア〕

日本での経験～文化の架け橋～

アジズ・ショアイブ〔愛媛大学 パキスタン〕

空は見上げるすべての人を包み込む

サイ・ハイジュ〔愛媛大学 中国〕

睡眠

ムハammad・イブラヒム・アブドゥッラー〔新居浜工業高等専門学校 インドネシア〕



タツノオトシゴの涙

カン・ジェジュン 愛媛大学【韓国】

私は2021年の4月、海軍に入隊しました。海軍での潜水士の訓練で、涙が出た瞬間の話をしようと思います。訓練では、まず、海軍基礎訓練を行い、それが終わると、潜水士の訓練が始まります。訓練は毎日朝、昼、晩3回繰り返す腕立て1000回やスクワット1000回のような陸上での筋トレと、毎日8時間ほど泳ぐ訓練でした。

第1週目の金曜日の夜、腕立てをしながら「家族は今何しているかな」、「友達は今授業中かな」「俺は今ここで何をしているんだろう」みたいな考えと共に急に涙が流れました。本当にしんどい、つらいと思いました。しかし、高校を卒業して大学に行かずに入隊していた陸軍の特殊部隊での失敗の記憶が、二度と立ち上がることができないと思うくらいの絶望感だったため、それをもう一度経験したくはありませんでした。そのため、毎日肯定的な感情を維持するため、1時間早く起きて日本語の勉強をしたり、今日1日ありがたいと思ったことを書く感謝ノートを作ったり、日記を書いたりしました。

第2週目になって、仲間たちが訓練を諦めて人数がどんどん少なくなり始め、訓練は筋トレと共に海で何時間もずっと泳ぐことになりました。何時間かずっと泳ぐと、泳ぎながらいろんな考えをしたり、6月の海はまだ水温が低かったため、体を震わせたりしながら泳ぎました。泳ぐときに、「これがまだ何か月も続くの？」と思ったり、「なんのためにここに来たんだろう」と思ったりしたら、泳ぐ途中また涙が出ました。その時、「海で泣いたら、泣いたかバレないんだ」と思うと同時に、「俺は海軍の潜水士の次は、海上保安庁の潜水士になる！こんなこともできないくせにどうやって海で人を救うの？」と考えながら、弱い考え方は捨てて、かっこよくなった未来の自分を描きながら訓練に当たりました。

最後に泣いたときは訓練修了の1週間前でした。伝統的にこの時ジャンピングジャックを5067回する訓練があります。この訓練は、もうすぐ潜水士研修が終わることを意味します。なぜ5067回かと言うと、潜水士の部隊が創設した1950年を意味する50を、自分たちが67番目の教育生なので、それを意味する67を合わせて、5067回を行うことになります。5067回を終わらせて、教官から休憩を指示され寝転ぶと、やっとこの長い訓練が終わるんだと思いながら、夜空の星と満月が見えて、感激の涙が流れました。隣の仲間から、「お前泣いてる？」と聞かれたことに「泣いてないし」と答えた記憶があります。

この時期の経験は精神的に強くなれる機会になり、ストレスが最高になった時の自分と他の人達はどうか気づくことになった大事な経験だと思っています。主題のタツノオトシゴは潜水士達を意味します。真っ黒な潜水服を着ている自分たちは波と踊るタツノオトシゴの群れのように、今も広くて深い海を立ち回っています。



虫の秘密

エンフトゥフシン・バトボルド 弓削商船高等専門学校【モンゴル】

私はなぜ虫について話すことになったんだろう。実は、私は昔から虫が大嫌いです。みなさんの中にも「虫なんてキモイ！怖い！消えてしまえ！」と思っている人いませんか？そう、まさに私がそうだったんです。蚊やゴキブリが出てきたらすぐに殺すタイプでした。虫なんて、なんの役にも立たないし、地球から消えてしまえばいいのに！」なんて思っていました。

でも、ある日ふと気になって、虫について調べてみたんです。「そんなに嫌いなら、どんな存在か知っておくべきかな？」って。すると、虫には山ほど多くの秘密が隠れていたのです、みなさんに共有しようと思いません。

まず、びっくりしたのが、実は世界は虫に支えられていることです！ええっ？ですよ。たとえば、みなさんが大好きなイチゴやリンゴ、コーヒー、ナッツ…。これらのほとんどは虫たちが受粉を手伝っていて、そのおかげで成り立っているんです。彼らがいないと、スーパーの野菜や果物コーナーが空っぽになってしまうかも。特にミツバチはすごいんです！私たちの大好きなスイーツだって、ミツバチの力があってこそです。

次に驚いたのが、虫が自然の掃除屋さんだってことです。ゴミや落ち葉、死んだ動物なんかをそのままだったら、世界はどうなると思いますか？臭いし、汚いし、歩く場所もなくなるでしょう。でも、心配なし！ハエやアリ、カブトムシたちが、それらをモリモリ食べて分解してくれるんです。彼らはまさに地球の小さなリサイクラー。彼らのおかげで、土は豊かになり、植物はまた成長します。

そんな「仕事を黙々とこなす職人」たちが私たちの生活を陰で支えてくれているんです。知れば知るほど、「ありがとう！虫さん！」って思えてきませんか？

さらに言うと、虫たちは他の生き物の大切な食料でもあります。鳥、カエル、トカゲなどが虫を食べて生きています。もし虫がいなくなったら？多くの動物が食べ物を失い、生態系全体のバランスを崩してしまうんです。だから、虫が消えたら、「虫だけがいなくなるわけじゃない」んです。

みなさん、カマキリって知っていますよね？あの鋭いカマを持った虫です。彼らは虫の世界のスーパーヒーローとも言える存在です。なぜなら、虫は虫でも、害虫から植物を守ってくれる益虫の代表です。その小さな戦士たちが、私たちの食糧を守るために毎日戦っていると思うと、なんだか応援したくなりませんか？

しかし、悲しいことに、今、虫たちは大変な危機にさらされています。生息地がどんどん失われて、気候変動や農薬の使用が原因で、彼らの数は減少しています。特にミツバチの減少は深刻です。

でも、ここで諦めるわけにはいきません。農薬を使いすぎると、害虫だけでなく、役に立つ虫たちにもダメージを与えてしまいます。農薬の代わりに益虫たちを使えば、害虫をコントロールすることができるのです。例えば、テントウムシはアブラムシを食べる天敵ですし、カマキリやクモは他の小さな害虫を食べます。こうした虫たちを利用すれば、自然な形で害虫を防ぎつつ、畑を豊かな生態系に保つことができます。

というわけで、虫嫌いの私が学んだこと。それは、虫はただの「不快な生き物」じゃないということです。

じゃあ、もし本当に虫が消えたらどうなると思いますか。世界中で大騒ぎになって、「虫を返してくれー！」って叫ぶ日が来るかもしれません！

でも、正直に言うと…それでもやっぱり私は、虫が自分の家に入ってくるのはいやです。家の中に突然現れる虫たちには、まだ心の準備が追いつきません。自然の中で、彼らが頑張っているのは大歓迎ですが、できればお互いに適度な距離感を保ちながら平和に過ごしたいなと思います。

佳作

エフナン
南海放送リスナー賞



伊予弁と私

リン・カエイ 愛媛大学【台湾】

私が初めて知った日本語の方言は「そうやねん」です。

ラブライブというアニメで関西弁を喋るキャラクターが、使っていました。

最初は、「そうやねん」は方言だと知りませんでした、そのキャラクターは特別な喋り方だと思っていました。語尾が上がるのも可愛くて面白かったです。3年ぐらい経って他のアニメのキャラクターも同じような言葉を喋るので、ネットで調べて関西弁だと分かりました。私にとっては関西弁は標準語よりずっと抑揚があって、柔らかい感じがしました。

愛媛大学に来ることが決まってから、ネットの愛媛方言ニュースを聞きました。

その時に「ねき」という言葉を聞きました、初めて聞いて意味が分かりませんでした、字幕が「ねき」の意味を説明してくれました。どうして近いのは「ねき」ですか、全然わかりませんでした。でも、きっとみんなは私に標準語を話すと思ったから、そんなに心配しませんでした。

しかし、松山に着いた最初の夜、スーパーで買い物した時、おばあさんが話しかけて来ましたが、全然分かりませんでした。多分伊予弁で話していたのだらうと思います。台湾にいたとき、こういう時はいつもおばあさんとたくさんお喋りを楽しんでいた、残念だと思いました。せっかく愛媛に来たので、愛媛のおじいさんやおばあさんの言葉が分かりたいと思いました。これは私がもっと伊予弁を勉強したいと思ったきっかけです。

運がいいことに私の友達あやさんは伊予弁ネイティブです。だからいつも語尾に「～やけん」を付けます。これは「ねき」と違って、「～だから」かなと初めから何となくわかりました。しかし、あやさんは他の伊予弁をほとんど使わないです。それは私に聞きやすいように気を付けてくれているのだらうかと思います。実際私はまだ伊予弁にそんなに触れていません。毎日留学生とばかり話すので、伊予弁を使うチャンスはあんまりありません。日本人の学生は私と話す時、できるだけ標準語を話そうとしてくれます。その配慮はとても嬉しいですが、同時に寂しいかなと感じます。日本人同士が方言で話していると、とても近い関係に見えます。私とは標準語で話しているの距離があるままです。これが私が伊予弁を話したい一番の理由です。

もし私が伊予弁を話せば、あやさんや日本人の学生とも距離がもっと近くなるかもしれません。ですから、ネットで愛媛の方言を色々調べてみました。初めて知った言葉はたくさんありました。録音も聞いてみました、でも声はおじいさんやおばあさんの声しかありません。若い人はどんな伊予弁を使っているのでしょうか、よくわかりません。

あやさんに使っている伊予弁の言葉を聞いてみたら、「やけん」、「せられん」、「かまんよ」使うよと教えてくれました。例えば、「明日雨やけん傘いるよね。」「無理せられんよ！」「敬語使わなくてもかまんよ。」機会があったら、私もぜひつかってみるつもりです。そしたら、あやさんや日本人の学生ともっと仲良くなれると思います。

伊予弁はよいよ魅力的な方言やけん。愛媛に来てよかったです。

佳作

エフナン
南海放送リスナー賞



私のお父さん

ドアン・フォン・クアン 今治明德短期大学【ベトナム】

タイトルでは「私のお父さん」となっていますが、私にはお父さんがいません。私が幼いときに両親は離婚しました。母は、仕事に出ていて、私は祖父に育てられました。

私が14歳のとき、祖父が病気の日本人を家に連れて帰りました。その日本人は一人でベトナムを旅行していて、倒れたそうです。私はその人に薬を飲ませるなどして、お世話をしました。そして、毎日、その人に接していると、ベトナム人と日本人の性格がよく似ていると感じるようになりました。

その日本人からの言葉はわかりませんでした。何かこの人がすばらしいことを教えてくれているように思いました。それがきっかけで、私は日本へ行って、日本語を勉強し、いろいろなことを学びたいになりました。

19歳の時、その日本人が日本語学校を紹介してくれました。さらには、一緒に日本で生活してもいいよと言って来て、日本へ来ることになりました。

彼はいつも穏やかに話しをし、人を悪く言ったりしません。やさしくまじめな人です。しかし、約束や時間については、とても厳しく私を注意しました。なぜそんなに厳しく言うのか、私には理解できませんでした。

毎日、彼を見ていると、自分自身にも厳しいことがわかりました。どんなに朝早くても、夜遅くても、必ず約束を守ります。時間だけではありません。食事の時も私たちより先に食べることはありません。みんなが集まって、「いただきます」をしてから、食事をします。食事の作法も厳しいです。

いっしょに暮らすうちに、厳しく私に教えるのは、私を立派な日本人のように育ててくれようとしているのかわかるようになりました。

ところで、皆さんのお父さんはどうでしょうか。皆さんはお父さんに厳しく育てられましたか。

私はお父さんを知りませんが、いつも楽しいことだけではなく、厳しく注意してくれるのが、本当のお父さんではないかと思っています。これからも、立派に生きていけるようにいろいろ教えてほしいです。

私はその日本人を大きな声で「お父さん」と呼びたいです。今、お父さんは病気と闘っています。それでも、いつも私のことを心配してくれています。私はもっともっと立派になって、そんな大好きなお父さんを助けたいです。

私のスピーチは以上です。ご清聴ありがとうございました。



言葉

キルティガシニ・スンドル 弓削商船高等専門学校【マレーシア】

こんにちは。今回のスピーチコンテストではいろいろなスピーチを聞くことができとても嬉しいです。このような面白いスピーチをどうやって作りましたか？私は日本語の先生に教えてもらいながら、作りました。皆様も同じように完成させたのだと思います。鉛筆あるいはコンピュータを使って、正しい言葉を並べただけで完成できたでしょうか。「正しい言葉？」「そもそも言葉って何？」。言葉の存在を考えてしまいました。もし、言葉が存在しないと、日常生活にどのような影響がするのか？反対に言葉が存在することで、どのような影響があるのか、考えたことがありますか？なかったら耳を傾けてください。

もともと人間は言葉が存在する前に、絵を描くことや身振りで感情を伝えました。でも、それだけでコミュニケーションを取るには限界があります。この問題を解決するために言葉ができました。

では、今日の私たちはどんな方法で、その言葉を伝えているのでしょうか。ペンや鉛筆で紙に書き文字で伝える。電話を使って音声で伝える。電子メール、メッセージャーを使って、デジタルで伝える。Skype や Facetime を使って、音声と映像でコミュニケーションを取ることもできます。これらはコミュニケーションの方法のほんの一つですが、全てに共通点があります。すべては言葉を使います。

言葉の良いところを考えてみます。例えば、私はマレーシアで暮らす家族に「今日はどうだった？何があった？体の調子はどう？」と尋ねることで、離れていても、その日の出来事や感情を共有することができます。言葉の力について話しましょう。言葉は私たちを元気づけたり、励ましたりすることができます。例えば、「ありがとう」と言われると嬉しくなりますよね。「ごめんなさい」と言うと、相手との関係が良くなります。

それに対して、言葉が存在しない場合を想像してみましょう。絵や記号、音を使って意思を伝える方法です。今でも、緊急時には音を使って注意を促しています。例えば、救急車や消防車のサイレンを使うと緊急時だとわかります。また、目の不自由な人や話せない人に情報を伝える手段として有効です。目が見えない人は点字を使って、話せない人は手話を使って、言葉を使わなくても情報を伝えることができます。

このように、言葉があってもなくても、正しい情報を伝えることが大事です。だから、私たちの生活において非常に重要な役割を果たしている言葉の使い方には注意が必要です。適切な言葉を選ぶことで、ミスコミュニケーションを防ぎ、良好な人間関係を築くことができます。結論として、言葉は強力で、不思議で、時には非常に面白いものです。言葉は私たちのコミュニケーションの基礎であり、私たちの思考や感情を表現するためのツールです。すべての光には影があるというフレーズをいつも心に置いて言葉を正しく使えるようになりましょう。

特別賞

太陽と影

ヒアン・シクトング 弓削商船高等専門学校【カンボジア】



私はもともと明るい性格で、おしゃべりするのが大好きです。カンボジアでは私の周りには、家族や友達がいつもいて、にぎやかでした。困っている人がいれば、声をかけて助けることも当たり前でした。

しかし、日本に来てから2年が経ちましたが、私は自分の日本語に自信が持てません。このことが私の気持ちにブレーキをかけています。友達と、もっと話したり、遊びに行きたいと思っても、言い出せない。困った顔をしているのがわかって、どう聞けばいいかわからない。こんなことが積み重なって、私は間違っただ国に来てしまったのではないかと思うこともあります。もし、こんなグチを母にこぼしたら、母が心配するだろうと思います。日本に来たがっていたのは私なのに、おかしい。母を心配させないためにも、何とかしなければなりません。

そんな気持ちになった時には、Rihanna の“Towards the Sun” を聞きます。

彼女の歌の中で

顔を上げ、太陽の方を見て そうすれば 影 は後ろにできるから
振り返ったりしちゃダメよ そのまま進んで行けば 影になんか捕まらない。

この部分がとても心を打ちました。

この歌詞で、心に残った言葉が2つあります。太陽 と 影 です。

太陽は光 志望 成功を表す。一方、影は暗い 怖い 失敗を表す。明らかに、太陽と影は違うものです。しかし、2つは常にパートナーのように一緒にいます。太陽の光があるところには、必ず影ができます。それは自然なことで、これから変わることはありません。変えられるのは顔の方向です。前を見れば太陽があります。後ろを見れば、影があります。つまり、前からの光が強すぎて、ちょっと後ろを振り返ってしまいました。そこに見えるのは自分の暗い影です。

私は2022年 23年 日本語能力試験 JLPT に落ちました。残念ながら、今年の7月の試験にも落ちました。合わせて3回落ちました。私は日本語が苦手で、しかも覚えが悪いようです。漢字も文法も 一つ覚えるごとに、一つ抜けていくような気がします。努力が足りなかったのでしょうか。

試験に何回も失敗して、自信を無くしそうです。合格した人がまぶしくて、今は自分の後ろの影ばかり見てしまいます。でも、レジリエンスが身についたという良い面もあります。レジリエンスとは 挫折や困難から回復する精神的な力のこと、回復力を意味します。来年もう一度試験に挑戦しようと思います。私の後ろにある不合格という影 そろそろ影ばかり見ていないで、もう一度試験勉強をしようと思います。もう一度顔を上げて、しっかり太陽を見て、そのまま進んでいきたいと思っています。

特別賞

エフナン
南海放送リスナー賞



努力は必ず報われる！

イ・ジュヨン 松山大学【韓国】

みなさん、こんにちは！韓国から来ました「イ・ジュヨン」と申します。

皆さんは「諦めずに続けてきて良かった～」と、思うことはありますか？

私にとっては、「日本語の勉強」が「続けてきてよかった」ことです。

日本語の勉強を続けてきたことで、今があり、子供の時から憧れであった「留学」が実現できたのです。思い出すのは、「松山大学への交換留学」の結果発表があった日、今までの人生のなかで、「トップ3」には入る幸せな気持ちでした。

しかしながら、私は「留学」に憧れはあるものの、自分には「無理」と考えていました。「留学」は優秀な学生がするものであって、平凡な自分とはあまり関係がない気がしていました。今になって思えば、努力が足りない自分への言い訳とそんな自分に自信が持てない現実からの逃避だったのかもしれませんが。

「留学に行ってみたい」、「留学はカッコいい」という思いはずっと頭の片隅にありました。しかし、やる前から諦めてきた自分、途中で投げ出してしまう自分、自分の努力と可能性を信じられずにいた自分。「留学」準備の日々はそんな「自分」との闘いでした。「このままではいけない。」「変わらなくては。」という気持ちは徐々に強くなり、気が付けば私は切実に「日本留学」を夢見ていました。

「日本語学習」のなかで、最も苦労したのは、漢字でした。「ひらがな」「カタカナ」をやっと覚えた後には、1万字以上ある「漢字」が待ち受けていました。母音と子音を組み合わせで成り立つ「ハングル」に比べ、漢字は無数の組み合わせがありました。特に画数の多い漢字は、まるで迷路を歩くような感覚で、何度も書いて覚えました。恥ずかしながら、箸を持つのがしんどいほどペンを持ったことも、手が痛くなるほど文字を書いたこともなく、それまでの私では考えられないほど「日本語の勉強」に励みました。

努力の結果、日本語検定2級に合格し、大学から松山大学留学の推薦をもらうことができました。書き続けた「漢字」の迷路の先に「日本留学の夢」があり、それを自分の手でつかみ取ることができました。「諦めずに続けてきて良かった～」と心の底から思いました。

今、私には新たな夢があります。それは、「日本人に韓国語を教える教師」になることです。松山で過ごした8ヶ月間、時には伝えることの難しさを実感することもありましたが、伝わった時に感じる嬉しさは何物にも変えられないものでした。特に、韓国語を勉強している日本人の友達に韓国語の表現を聞かれ、私の説明で疑問が解けたという晴れやかな表情と「ありがとう。」の言葉は、私に「教えることのやりがい」を感じさせてくれ、私にとっては忘れられない貴重な経験となりました。

これから、新しい夢に向かって、頑張ります。途中でいろいろな困難があるとは思いますが、その時にはこの留学のことを思い出して、「諦めずに続けてきて良かった～」と言える日まで、自分の努力と可能性を信じて頑張ります。

ご清聴、ありがとうございました。

エフナン
南海放送リスナー賞



新幹線で会いに行こう

チャルンキット・タナーシン 弓削商船高等専門学校【ラオス】

長い休みになると、帰国するという留学生も多くいるのではないのでしょうか。私もその一人です。今年の春ごろ、どう過ごすのか予定を立てました。まず、飛行機のチケットを買い、家族に連絡をしました。帰国の日まで、カウントダウンして準備をしました。

夏休みが始まると、いつもの学校へのルートと違う道を通り、まず新幹線の駅のある街に移動しました。そこから新幹線に乗り、東京に向かいました。

新幹線に乗ることはめったにないので、ワクワクしていました。

新幹線は1964年に開業しました。今年で開業60周年です。そのキャンペーンソングの「会いに行こう」という歌の歌詞が好きです。「走り出そう トンネル抜けて 会うから見える顔がある 会いにいこう どんなときでも」という歌です。

ラオスでは、数年前に鉄道が開業しました。短い路線はありましたが、ラオス初の鉄道路線です。それまでは車やバスで移動や旅行をしていました。バスで10時間の場所が、この列車では2時間で移動できます。

60年前に開業した新幹線は東京と大阪の間を結びました。その当時の新幹線で、4時間かかっていたそうです。今では2時間半です。新幹線に乗って、通勤や通学、他にも、家族と離れて暮らす学生や社会人が、休みの時に故郷に戻って、家族と会うこともできて、一緒に過ごす時間も増えます。これが「会いに行こう」です。

新幹線のドアが閉まり、走り出すと速度が徐々に上がって、やがて時速200キロメートルを超えました。窓からの見慣れた街の景色が、あっという間に消えていきました。田んぼや畑、町の家、都会の高層ビル、行き違いの列車、いろいろな景色がどんどん現れます。橋を渡ったり、トンネルを通り抜けたり、小さい駅を通過したり、大きな駅では人が乗降するため停車したりしながら、走り続けました。運が良かったので、日本のシンボル、富士山も見え、写真を撮って、新幹線車窓アルバムに保存しました。

私は、電車に乗るのが大好きです。廃止予定の路線や、乗り換え時刻を調べながら、丸一日普通電車に乗り続けることもあります。節約のため、深夜バスで移動することもあります。

新幹線はまるで違いました。ゆったりしたシートに座り、テーブルやスマホを充電できるコンセントまであります。そうそう、新幹線の旅の楽しみは、駅弁です。駅で駅弁と飲み物を買っておきました。いろいろな町の名物のお弁当や人気のスイーツを食べることもできます。

そんな新幹線も目的地の東京駅に到着して、降りる時がきてしまいました。空港行きの電車に乗り換えても、ラオス行きの飛行機に乗るまでずっと新幹線の旅を思い出していました。新幹線の旅は最高の旅と言えるかもしれません。

新幹線はこれまでどれだけの思いを乗せてきたことでしょうか。初めての旅行、緊張した出張、久しぶりの里帰り、たくさんの会いたい気持ちを乗せて、新幹線は走っています。

私はまた新幹線に「会いに行こう」と思います。



神輿と歩いた松山秋祭りの思い出

ハ・チャン・トック・クエン 愛媛大学【ベトナム】

今日は、松山市の秋祭りでの体験についてお話ししたいと思います。この体験は、私にとってとても特別な思い出です。

まつやま国際交流センターから外国人向けの秋祭り体験、特に神輿(みこし)を担ぐ(かつぐ)体験のご案内のメールを受け取りました。その時、このお祭りのことをよく知りませんでしたが、すぐに申し込みました。祭り当日は、日曜日の晴れた日でした。集合場所では、アメリカ、カナダ、中国、ネパールなど、さまざまな国の人たちが集まっていました。みんなで自己紹介をして、少しずつ英語や日本語で仲良くなりました。

祭りが始まる前に、みんなに法被(はっぴ)という伝統的な服が渡されました。それを着ると、すぐにアニメ「ナルト」のシーンが思い出され、とてもワクワクしました。言葉の壁が多少ありましたが、地元の方々はとても親切で、参加方法を詳しく教えてくれ、応援してくれました。そのおかげで、私は自信を持って祭りに溶け込むことができました。

法被を着て神輿を担ぎ、「オイサ！」と掛け声を上げながら歩いていると、祭りの熱気を肌で感じました。太鼓の音、笛の音、そして群衆の歓声が一体となって、活気あふれる雰囲気が広がっていました。途中で休憩があり、その時に新しい友達ができました。その友達に「この祭りは何のためにやっているの？」と聞いたら、教えてくれました。この秋祭りは、豊作を願い、神様を神輿に乗せて町を巡り、平和と幸せを祈るために行われるそうです。

この話を聞いてから、神輿をかつぐたびに、もっと特別な気持ちになりました。神輿を担ぐのは大変でしたが、沿の人々の応援のおかげで、常に温かく歓迎されている気持ちになり、疲れを忘れることができました。これほどの伝統的な祭りに参加する体験は、私にとって初めてで、とても強く心に残りました。

最後に、神輿を神社に戻して、皆と一緒に頭を下げて祈りました。その瞬間、日本の文化と神様への思いが、強く感じられました。留学生として、私は日本の伝統や文化をもっと理解することができ、本当に良い体験ができたと思っていました。

松山市での神輿の体験は、日本人たちの団結や努力の大切さを教えてくれました。

この思い出は、私の心にずっと残ると思っています。



私が考える日本との友好

バク・リョウブ 愛媛大学【中国】

皆さん、こんにちは。

本日私が発表するテーマは「私が考える日本との友好」です。どうぞよろしくお願いいたします。

「山川域を異とすれども、風月は天を同じとす」。これは1300年前に日本の長屋王によって書いとされています。1300年後、この言葉は日本が武漢に寄付した物資の箱に書かれていました。この禅的な言葉を思い出すたびに、私は中日友好について考えさせられました。

私は高校時代、英語の成績があまりにも悪かったので、試験の手段として日本語の勉強を始めました。そのため、私は日本や日本文化に興味も理解もありませんでした。しかしある日、私は偶然日本語のアニメを見ました。それは若者に向けた、熱血アニメでした。アニメの主人公は、目標があれば一生懸命達成しようと頑張っていて、困難にあっても諦めずに、最後にはボスキャラを打ち負かすのです。彼らの強い意志や友達を大切に作る姿は、私に勇気を与えてくれました。それがきっかけで、私は日本や日本文化を知りたいと思うようになりました。

大学に入って、人生で最高と思える日本語の先生に出会いました。先生は数年間日本で生活されていたので、いつも日本で経験したことを話してくれ、日本の文化と中国の文化の違いを説明してくれました。先生のおかげで、私たちは教科書では学べない日本の姿や、一辺倒ではない多面的な姿を知ることができたのです。例えば、日本人の秩序や人間関係を重んじる姿、さらには「誰にも迷惑をかけない」という精神的美学、そしてそれが行き過ぎている部分もあり、反対している日本人も中にはいることなど、とても伝統的でありながら、考え方にも多様性がある日本という国に私は深く感心させられました。

そして、私もよく日本の大学生とのオンライン会話に参加しました。会話で私たちはお互いの国の文化と伝統的な祝日だけではなく、自分の故郷の観光地や美味しい食べ物などの身近なものを紹介しました。「へえ、面白いですね。私もいつか中国に行ってみたいなあ」と相手は中国の文化や風俗に興味を持ってくれました。

冒頭の言葉のように、「私たちは違う場所に住んでいるけれど、同じ空と月を見上げている」という意味で、中日両国はお互いに見えなくても、心は通じ合っていると思います。現代の中日の若者はインターネットやテレビ、留学、個人旅行などを通じて実際にお互いのことをよく知ることができ、以前と比べ、すでに多くを共有できています。ですから中日関係においても、若者一人一人が実際に体験して交流を続けてお互いに共通点を増やしていくべきなのです。

日本語専攻の学生として、私たちが今後の中日交流の力になるべきだと思います。更に、中日友好のかけ橋になれるように最善を尽くしたいと思っています。

私の発表は以上です。ご清聴ありがとうございました。



ドミニカ共和国と日本の関係

クエジヨ・サビニョン・ラファエル・ウリセス 愛媛大学【ドミニカ共和国】

こんにちは、皆さん、来て下さってありがとうございます。ドミニカ共和国からの研究留学生です、ウリセスと申します。

今日は最初にドミニカ共和国と日本の関係について話します。最後に今までの日本語の勉強と日本での生活について話します。

ドミニカ共和国と日本は1934年に外交関係を樹立しました。ですから、どちらにも大使館があります。1985年から JICA 青年海外協力隊がドミニカ共和国に行っています。ドミニカ日系人協会によると68年前に日本から移民が来ました、たくさんの移民はハイチの国境に住んでいました。今は他の所にも住んでいます。今、日系人は1500人ぐらいです。ドミニカの日系人コミュニティは色々なイベントをおこないます。例えば毎年1月に日系人の成人式があります。日系人の県人会もあります。例えば鹿児島県人会は毎年1月に行きます。日系人が多いですが、招待されたドミニカ人も参加出来ます。実は私も行ったことがあります。7月には七夕祭りもします、七夕祭りは日系人だけではなく、ドミニカに住んでる日本人も、ドミニカ人も一緒にいわれます。でも私はまだ行ったことがありません。お盆もあります、私も去年の9月に友達といきました。

今からドミニカ共和国の国費留学生について話します。最初に自分の道を簡単に伝えたいと思います。3年前に学部で、香川大学と愛媛大学で植物バイオテクノロジーを勉強した先生と出会い、先生の経験を聞いてから、日本文化に興味がわきました。それから文部科学省の国費留学生のための奨学金の試験を試してみました。2021年と2022年に適用受験しましたが失敗しました。でも、2023年にもっと頑張っついで合格しました。去年まで、毎年ドミニカ人学生のための国費留学生の奨学金は日本大使館が1年に2人選んでいましたが、幸いなことに、2023年からは3人選ばれます。

日本に来る前に、私は8か月間、日本語をオンラインで勉強しました。学生はメキシコ人やスペイン人やチリ人でした。先生は日本人とメキシコ人です。特にお仕事で日系人の稲子さんと働いたことは、日本文化についてさらに知ることができ、すごく良い経験でした。

留学中、日本で色々な初めての経験をしています。例えば、ホストファミリーと広島平和記念資料館に行ったり、日本人と交流したりして、とても、貴重な経験でした。最近も新しい経験がありました。例えば、学会に参加出来たり、一人で市役所行けたり、新しい友達を作ったりしてとても嬉しいです。

これで、終わります、ご清聴ありがとうございました。

スポーツ

フーサーリ・アントニオ・カルロ 新居浜工業高等専門学校 【タイ】



みなさん、何かスポーツをやっていますか。僕はスポーツが大好きなんです。子供の頃からいろんなスポーツをやってきました。選手としてやったり、遊びとして楽しんだりしました。これまで、水泳やバスケットなどを行いました。

スポーツはもちろん健康にいいですが、それだけではなく、スポーツを通すと友達を作りやすいと思います。なぜなら、興味が同じだし、練習の時のつらさも楽しさも共有経験になるからです。

今年の4月に日本へ来ました。2年間日本語を勉強していましたが、最初は文化の違いと日本語がまだ上手じゃないので、なかなか友達ができませんでした。そんな時、何かスポーツをやろう！と思いました。

実は、ボクシングに興味がありました。格闘技が好きだった父の影響もあります。インターネットで調べると、運良く、寮の近くにジムがあります。行ってみたいと思いました。こうして日本で「はじめの一步」を踏み出しました。ジムへ行くと「体験入学」ができると教えてもらいました。外国人は僕だけです。だから、最初がちょっと恥ずかしかったのですが、スポーツは共通の言語になりました。言葉が分からなくても、周りを見れば、すべきことが分かりました。時には僕に向けて、言葉と一緒にジェスチャーで指示してくれたので、僕も日本語を覚えていきました。ジムに通い続けてだんだん慣れてくると、先輩や友達ができました。2日間でしたが、合宿も経験しました。練習だけでなく、練習以外のことも一緒にします。メインは練習ですが、一緒にご飯を食べ、片付けや掃除をして、自由時間も一緒に過ごす。今までより、密度の濃い交流ができました。友達の普段は見られない面を見たり、気遣いを感じたりもしました。日本語で言うと、「絆」が深まる感覚です。これは、ジムに入会していなかったら、決して経験できなかったことです。

ボクシングの成績ですが、二戦して一勝一敗。負けた試合は心に強く残っています。その日は体調が悪かったのですが、せっかくアレンジしてもらって、練習もしてきた試合なので、休むことは考えられませんでした。本当に体調さえ良ければ絶対に勝てた試合のはずでした。だから、負けた時も、そして今でも悔しくて仕方がありません。この試合は、体調管理の大切さを僕にいやというほど教えました。試合の後は、体調が悪かったのでよく覚えていませんが、周りのみんなは気遣いつつも、そっとしておいてくれたような気がします。

今の僕はボクシングを通していろんなことを学び、吸収しています。スポーツはいつからでも、どこにいても始められます。「最初の一歩」を踏み出すのは勇気が要りますが、そのあとはきっと想像もできなかった世界が広がります。

ご清聴ありがとうございました。



日本での生活経験

アイニ・マリヤム・リドワン 愛媛大学 【インドネシア】

私は、2年間ぐらい松山で住んでいます。松山に住むことは、私にとってとても快適で便利です。大都市の混雑した場所とは異なり、松山は静かで、必要なものに簡単にアクセスできます。便利でゆったりとしたライフスタイルのバランスが、私にとって理想的な環境となっています。

松山で私のお気に入りの場所は松山城です。高台に位置し、特に夕日が沈むときの素晴らしい景色を楽しむことができます。そこから見る風景の美しさは、安らぎを与えてくれます。この場所は、私を取り巻く豊かな歴史と文化を思い出させてくれます。

難しいこともあります、ムスリムフレンドリーなレストランを見つけることです。しかし、松山のご飯や魚料理は本当に美味しいです。また、私は果物が大好きです。松山で毎年みかんを食べます。日本の果物は非常に素晴らしいです。少し高価ですが、その品質に見合う価値があります。私は日本の果物を何度でも食べたいです！

そして、旅行が好きな私にとって、松山に限らず、日本での生活の最も良い点の一つは、公共交通機関を使って多くの場所に簡単にアクセスできることです。私はいろいろな場所に快適に旅行してきましたが、どこに行っても安全だと感じます。電車やバスの効率性のおかげで、日本を広範囲に探索することができ、各交通手段が良い体験を提供してくれました。これからも日本での新しい体験を楽しみにしており、いろんなところに行きたいです。

家族や故郷から遠く離れて生活するのは難しいですが、ここで友達を見つけて、彼らは私の家族のようになりました。距離があっても、松山での平和な生活と居場所を見つけることができました。この場所は私にとって家のように感じられ、私がここで築いたつながりや経験に感謝しています。これからも、もっと日本語で地域の人とコミュニケーションをして、人との繋がりを広げていきたいです。

構成団体が主催又は後援した国際交流事業（令和5年10月～令和6年8月）

団体名 愛媛大学

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.11.14	国際交流 (愛媛新聞)	愛媛新聞の防災減災キャンペーン企画として座談会に参加する	3
R5.11.15	国際交流 (松山市立石井北小学校)	5年生の総合的な学習の時間に留学生の母国紹介や将来の夢を話す	4
R5.11.16 R5.11.17	国際交流 (済美高等学校)	英語で出身国や文化等について紹介する	9
R5.11.23	日本文化体験 (つばきライオンズクラブ)	座禅、生け花、抹茶、着付けを体験する	25
R5.11.25	愛媛の3大学留学生で行く「しまなみ」バスツアー	愛媛大学、松山大学、聖カタリナ大学に在学する留学生が参加	25
R5.12.6 R6.1.18	国際交流 (宇和島東高等学校)	水問題に関するディスカッションを行う	25
R5.12.19	留学生友好の森づくり事業 (松山市総合政策部水資源対策課)	日浦小学校の生徒と交流し、日浦中学校の生徒と植樹を行う	3
R6.2.8～	たずねけりコーヒー (松山さかのうえ日本語学校)	国際交流活動を掲げたコーヒースタンドにおける接客業務	4
R6.3.7	アバターロボット(newme) 実証実験 (愛媛県経済労働部産業産業支援局産業創出課)	萬翠荘で「newme」(萬翠荘職員が松山空港において遠隔操作)から英語で施設の案内を受ける	3
R6.3.14	韓国国籍の留学生通訳 (前愛媛県議会議員)	松山市の姉妹都市であるピョンテク市からの訪問者2名の随行及び通訳	1
R6.3.28 R6.4.13	新入留学生オリエンテーション	日常生活のガイダンスを行うとともに、チューターや教職員との親睦を図る (協力：松山東署)	62
R6.4.6 R6.4.7	松山春まつり (松山青年会議所)	浴衣を着て、大名武者行列と一緒に城下町パレード	9
R6.5.23	国際交流 (松山東雲高等学校)	英語コース29名の高校2年生に母国のことを紹介	3
R6.6.9	砥部焼体験 (砥部ライオンズクラブ)	砥部焼のろくろと絵付けを体験する	7
R6.7～	コワーキングラウンジ (松山さかのうえ日本語学校)	国際コワーキングラウンジ講師およびTA	10
R6.7.20 R6.7.21 R6.7.22	E-TALK CAMP (松山市青少年育成市民会議)	中学生と旅行で必要な英会話を練習する	15
R6.8.6 R6.8.7	国際交流 (今治東中等教育学校)	国際理解セミナーとして参加学生と留学生が交流する	8

団体名 松山大学

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.11.25	愛媛の3大学留学生で行く「しまなみ」バスツアー	愛媛大学、松山大学、聖カタリナ大学に在学する留学生が参加	2
R5.12.03	留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛	愛媛県留学生等交流推進会議主催のコンテストに参加(南海放送賞を受賞)	1
R6.06.08	国際交流バスツアー in 大久野島(広島)	留学生および日本人学生よる参加で、大久野島(広島)を訪問	9

団体名 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.11.11	日本赤十字社中国・四国ブロック各県支部合同災害救護訓練	避難してきた外国人の役割を演じ訓練に参加。	2
R5.11.25	愛媛の3大学留学生で行く「しまなみ」バスツアー	愛媛大学、松山大学、聖カタリナ大学に在学する留学生が参加。	2
R5.11.20	台北市と松山市の小学校の友好交流事業	松山市教育委員会より、本学の台湾人留学生が友好交流推進員に任命。松山市立湯築小学校の児童との交流事業に参加。	2
R5.12.13	留学生とのクリスマスパーティー	本学国際交流委員会主催のクリスマスパーティー。学長、教員と交流。	14
R6.3.6	エバー航空との意見交換会	愛媛県とエバー航空との意見交換会に本学の台湾人留学生が参加。	2
R6.4.4	外国人留学生説明会	日常生活についての説明、諸注意。	13
R6.8.7~8.10	愛媛県と台湾・国立嘉義大学との交流事業	令和5年10月に台湾・嘉義市と締結した「愛媛県と嘉義市とのスポーツ・文化・観光交流促進に関する覚書」に基づいて国立嘉義大学が来県し、県内大学の野球部学生と交流。本学の台湾人留学生が通訳として参加。	1

団体名 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R6.6.25	国際交流フレンドシップ制度活動	中国の協定校から来た短期交流学生との異文化交流（キャンパスライフ）	2
R6.6.29		中国の協定校から来た短期交流学生との異文化交流（松山市の文化）	2
R6.7.4		中国の協定校から来た短期交流学生との異文化交流（松山滞在日記発表）	2

団体名 今治明德短期大学

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.11	小学校異文化理解授業	今治市立別宮小学校において国の文化を紹介し、児童と交流を深める。	2
R6.4	半島四国八十八か所ウォーキング	お遍路イベントに参加。地域住民との交流を深めた。	8
R6.8	今治市夏祭り「おんまく」	今治市民の祭り「おんまく」にておんまく踊り連に参加する。	18

団体名 新居浜工業高等専門学校

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.12.3	留学生日本語スピーチコンテスト	愛媛県留学生等交流推進会議が主催する日本語スピーチコンテストに参加した。（うち1名が優秀賞受賞）	2
R5.12.9	四国地区高専総合文化祭	四国地区5高専（6キャンパス）の留学生が紹介コーナー等を設け、他高専学生との交流を深めた。	8
R5.12.16~17	令和5年度外国人留学生研修旅行	外国人留学生に日本の文化や歴史を学んでもらうとともに、日頃、留学生の学校生活等をサポートしている学生チューターとの交流を活発にすることを目的に、福岡・山口に研修旅行を実施した。	7
R6.6.21	留学生母国紹介・交流会	本校に在籍する外国人留学生を日本人学生や教職員、地域の国際交流団体関係者に紹介するとともに、留学生の母国についても紹介することで、相互理解と友好を深めることを目的として開催した。	7

団体名 弓削商船高等専門学校

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.10.21～ 10.22	中国・四国地区留学生対面合宿	2日間の生活を共にし、所属高専を越えた連帯感を醸成する。 ヨット研修等を通じ海洋立国日本を学ぶ。 ビーチクリーニング活動等を通じて、環境保全意識を高める。 夕食の準備、片付け等を共にすることにより、共同作業を体験する。	4
R5.12.3	留学生日本語スピーチコンテスト	愛媛県留学生等交流推進会議が主催する日本語スピーチコンテストに参加した。 (うち1名が佳作に入賞)	1
R5.12.9	学校の枠を超えた外国人留学生の交流活動	文化的活動を通じて日本文化の理解を深めるとともに、四国地区高専の外国人留学生の交流を推進する。	4
R6.2.3～ 2.4	外国人留学生実地旅行	外国人留学生が、日本の文化や歴史に触れる機会を設け、日本に対する理解を深めてもらうことを目的に、京都及び奈良の寺社仏閣を訪問した。	4

団体名 愛媛県

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R6.5.18～7.31	愛媛・ハワイ交流事業	本県と姉妹提携を締結しているアメリカ合衆国・ハワイ州と相互理解を深め、交流の基礎となる次世代人材の育成を図るため、ハワイの大学に在籍する日英語が堪能な学生をインターン生として受け入れることで、本県とハワイ州の友好親善及び一層の関係強化を図る。	2

団体名 松山市

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R6.8.3～5	第38回愛媛国際交流サマースクールin 砥部町2024	子ども達へ国際交流の場を提供するキャンプを後援。主催：郷土愛媛と国際社会を考える会	6

団体名 新居浜市

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.10.5	タイ高専の学生受け入れに伴う市長表敬訪問	新居浜高専が受け入れたタイ高専の学生による市長表敬訪問	20
R6.2.11	第32回新居浜グローバルパーティー	グローバルパーティーを楽しもう会・SGG新居浜が主催する国際交流イベント	3
R6.3.5	ポリテクニクSTMIジャカルタの学生受け入れに伴う市長表敬訪問	さくらサイエンスプログラムで、新居浜高専が受け入れたポリテクニクSTMIジャカルタの自動車工学技術学部の学生による市長表敬訪問	4
R6.7.3	台湾国立聯合大学、台湾文藻外語大学の学生受け入れに伴う市長表敬訪問	新居浜高専が受け入れた台湾国立聯合大学、台湾文藻外語大学の学生による市長表敬訪問	8
R6.7.7	七夕パーティー	在留外国人等を対象とした日本文化紹介イベント（浴衣等を着用）	10
R6.7.23	韓国永進専門大学の学生受け入れに伴う市長表敬訪問	新居浜高専が受け入れた韓国永進専門大学の学生による市長表敬訪問	5
R6.8.21	JICA地域理解プログラム	国際交流協会が受託した四国の大学院で学ぶ開発途上国から来た長期研修員を対象とした研修	12

団体名 砥部町

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R6.8.3~8.5	砥部町国際交流サマースクール2024	言葉や文化の違いを越えて交流することにより、違った物に対する偏見をなくし、広い視野を持った心豊かな子ども達を育成し、国際理解を促進し、人や自然に対する思いやりを持った、やさしい人間性豊かな若きリーダーを育成することを目的とする。	6
R5.10.29 R5.11.23 R6.6.23	国際交流デイキャンプ	町内の小学生児童を対象に、子供たちの国際感覚を養い視野を広げると主に、外国人留学生との交流と親睦を深めることを目的に留学生やボランティアリーダーと交流を深める。	計36

団体名 公益財団法人愛媛県国際交流協会

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.8月~12月	令和5年度外国人日本語学習支援事業	交通事情から身近に日本語学習の機会を得ることができない在県外国人に対するオンラインを中心とした日本語学習支援事業（ICT補助として参加）	2
R6.7月~10月	令和6年度外国人日本語学習支援事業	交通事情から身近に日本語学習の機会を得ることができない在県外国人に対するオンラインを中心とした日本語学習支援事業（ICT補助として参加）	1

団体名 公益財団法人松山国際交流協会

開催年月日	国際交流事業名	事業の概要	留学生参加人数
R5.10月 ~R6.8月	外国語としての日本語教室	日常生活に必要なレベルの日本語を習得してもらうため、入門から初級の日本語教室を開催。	29
R5.11月 ~R6.8月	ホームビジットによる交流 My Matsuyama Family	松山に来て間もない留学生と、松山の家庭をマッチングし、宿泊を伴わないホームビジットによる交流を通して「松山の家族」を作ってもらふ事業。	30
R5.11.26	地球人まつり@まつやま花園日曜日	愛媛県国際交流協会との共催で実施している市民と外国人市民交流イベントを、花園日曜日に出展する形で開催。	8
R5.12.16	オタスケマンと外国人交流会	外国人市民のサポート活動をしている“オタスケマン”の人たちと外国人市民の交流を通して、活動を知ってもらう機会の場合として開催。	7
R6.7.21	国際交流サロン	市民が世界の様々な文化・生活などを知る機会を提供。 ハワイについての文化紹介。	4
R5.12.2	国際交流サロン	市民が世界の様々な文化・生活などを知る機会を提供。 メキシコについての文化紹介。	15
R6.2月 ~3月	中学生世界体験プロジェクト	中学生海外派遣に参加を希望する生徒を対象に、外国人市民や国際交流関係団体の協力を得て、国際交流や異文化体験の機会を提供。	3
R6.2.4	大学生海外派遣	市内の大学生を友好交流都市である台北市（台湾）へ派遣するため、事前研修の講師として。	2
R6.6月	中学生海外派遣	市内在住の中学生を姉妹・友好都市へ派遣するため、事前研修の講師として。	1

愛媛県内高等教育機関における外国人留学生受入状況

令和6年5月1日現在

機関等 国籍	愛媛大学	松山大学	聖カタリナ 大学	聖カタリナ 大学 短期大学部	松山東雲 女子大学	松山東雲 短期大学	今治明德 短期大学	愛媛県立 医療技術 大学	新居浜 工業高等 専門学校	弓削商船 高等専門 学校	合 計
アメリカ	1										1
アルジェリア	2										2
アルメニア	1										1
イスラエル	1										1
インドネシア	37						6		1		44
ヴェトナム	2	3					4				9
ウガンダ	1										1
エスワティニ	1										1
エチオピア	3										3
ガーナ	2										2
カナダ	1										1
ガボン	1										1
韓国	15	2									17
カンボジア									1	1	2
ケニア	1										1
コンゴ	1										1
ザンビア	1										1
スイス	1										1
スリランカ							1				1
タイ	4								3		7
台湾	5		13								18
中国	70	7					18				95
ドミニカ	1										1
ナイジェリア	2										2
ニジェール	1										1
ネパール	7						31				38
ノルウェー	1										1
パキスタン	2										2
バングラデシュ	3										3
フィリピン	6										6
ブラジル	1										1
フランス	2										2
マラウイ	1										1
マリ	1										1
マレーシア	5								1	1	7
ミャンマー	3						8				11
モザンビーク	1										1
モンゴル	1									1	2
ラオス	1								2	1	4
ルーマニア	1										1
合 計	191	12	13	0	0	0	68	0	8	4	296

(参考) 外国人留学生在籍状況調査について

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)ホームページ URL :

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/statistics/zaiseki/index.html>

下記データにつきましては、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)ホームページに掲載の「外国人留学生在籍状況調査」の各年度調査結果をご参照ください。

1. 留学生受入れの概況
 - (1) 留学生総数
 - (2) 在学段階別留学生数
 - (3) 国地域別留学生数上位5か国
2. 留学生数の推移(各年5月1日現在)
3. 大学院・大学(学部)・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)・準備教育課程・日本語教育機関における留学生数の推移(各年5月1日現在)

愛媛県留学生等交流推進会議規約

(名称)

第1条 本会は、愛媛県留学生等交流推進会議（以下「推進会議」という。）と称する。

(目的)

第2条 推進会議は、愛媛県における外国人留学生等（以下「留学生等」という。）の受入れ及び地域社会との交流に関する諸方策を協議し、もって国際交流の推進に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 推進会議は、前条の目的を達成するために、次の事項について協議する。

- (1) 留学生等の受入れの推進
- (2) 留学生等の教育及び生活環境の整備
- (3) 留学生等と地域社会との交流の促進
- (4) 地域社会に対する啓発
- (5) その他推進会議の目的達成に必要な事項

(構成)

第4条 推進会議は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 県内に所在する大学、短期大学及び高等専門学校の長
- (2) 県内に所在する国の機関及び地方公共団体並びに経済団体及び国際交流関係団体等の長又は代表者各1名
- (3) 愛媛大学国際連携推進機構長
- (4) 学識経験者若干名

(会費)

第5条 推進会議は、構成機関・団体のうち、留学生が在籍する教育機関から、前年度10月1日現在の在籍留学生数に応じた会費を徴収する。

(役員)

第6条 推進会議に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監 事 1名

(役員の仕事)

第7条 会長は、推進会議を代表し、会務を統括する。

2 会長は、会議を招集し、その議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故等があるときは、その職務を代行する。

4 監事は、会議の業務及び財産の状況を監査する。

(役員の仕事)

第8条 会長は、愛媛大学長をもって充てる。

2 副会長は、愛媛大学国際連携推進機構長をもって充てる。

3 監事は、構成員の中から選任し、会長が委嘱する。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とし、総会から総会までの間とする。但し、再任は妨げない。

2 役員は、任期途中に何らかの理由により職務を果たせなくなったときは、当該役員の所属する構成機関・団体の組織上の後任者に役員職を引き継ぐこととし、その任期は前任者の残任期間とする。

(顧問)

第10条 推進会議に顧問を若干名おくことができる。

2 顧問は、推進会議の議を経て会長が委嘱する。

3 顧問は、推進会議の運営及び事業に関し、必要な助言を行う。

(構成員以外の出席)

第11条 会長が必要と認めるときは構成員以外の者を会議に出席させることができる。

(運営委員会)

第12条 推進会議の円滑な運営を図るため、運営委員会を置く。

2 運営委員会は、第4条第1号及び第2号に掲げる機関・団体等の実務担当責任者のうちから、会長が委嘱する者をもって組織する。

3 運営委員会に委員長を置き、愛媛大学国際連携推進機構長をもって充てる。

4 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

5 運営委員会の運営に関し必要な事項は、運営委員会が定める。

(事務局)

第13条 推進会議の事務局は、愛媛大学国際連携支援部国際連携課に置き、推進会議の事務を行う。

(会計)

第14条 推進会議の経費は、会費、その他によって賄う。

2 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

3 前項の会計年度に係る決算終了後、監事による監査を経て、総会にて決算報告を行う。

(雑則)

第15条 この規約に定めるもののほか、推進会議の運営に関し、必要な事項は推進会議が定める。

附則 この規約は、平成2年7月12日から施行する。

附則 この規約は、平成11年11月26日から施行し、平成11年4月1日から適用する。

附則 この規約は、平成14年11月15日から施行し、平成14年4月1日から適用する。

附則 この規約は、平成16年11月16日から施行する。

附則 この規約は、平成18年10月25日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附則 この規約は、平成21年10月29日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

附則 この規約は、令和4年4月1日から施行する。

附則 この規約は、令和4年11月25日から施行し、令和4年4月1日から適用する。

愛媛県留学生等交流推進会議構成員名簿

令和6年8月1日現在

機関・団体名		代表者	氏名	規約
会長	愛媛大学	学長	仁科 弘重	第4条第1項 第8条第1項
副会長	愛媛大学	国際連携推進機構長	光信 一宏	第4条第3項 第8条第2項
監事	公益財団法人松山国際交流協会	理事長	河原 成紀	第4条第2項 第8条第3項
教育機関	松山大学	学長	新井 英夫	第4条第1号
	聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	学長	坂原 明	
	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	学長	高橋 圭三	
	今治明德短期大学	学長	泉 浩徳	
	愛媛県立医療技術大学	学長	安川 正貴	
	新居浜工業高等専門学校	校長	鈴木 康司	
	弓削商船高等専門学校	校長	内田 誠	
国・地方 公共団体	国立大洲青少年交流の家	所長	中尾 治司	第4条第2号
	高松出入国在留管理局松山出張所	所長	山中 秀樹	
	愛媛県	知事	中村 時広	
	愛媛県教育委員会	教育長	田所 竜二	
	愛媛県市長会	会長（伊予市長）	武智 邦典	
	松山市	市長	野志 克仁	
	新居浜市	市長	石川 勝行	
	今治市	市長	徳永 繁樹	
	宇和島市	市長	岡原 文彰	
	東温市	市長	加藤 章	
	愛媛県町村会	会長（久万高原町長）	河野 忠康	
	上島町	町長	上村 俊之	
	砥部町	町長	佐川 秀紀	
経済団体	愛媛県商工会議所連合会	会頭	高橋 祐二	第4条第2号
	愛媛県商工会連合会	会長	村上 友則	
	愛媛県中小企業団体中央会	会長	服部 正	
	愛媛経済同友会	代表幹事	山口 普 大西 康司	
国際交流 関係団体等	公益財団法人愛媛県国際交流協会	理事長	本田 元広	第4条第2号
	愛媛県海外協会	会長理事	山本 良文	
	公益社団法人日本青年会議所四国地区愛媛ブロック協議会	会長	真鍋 知弘	
	松山東ロータリークラブ	会長	岡本 公一	
	松山中央ライオンズクラブ	会長	宮川 晶子	
	愛媛県ユネスコ連絡協議会	会長	土居 英雄	
	一般社団法人愛媛県医師会	会長	村上 博	
	株式会社 愛媛新聞社	代表取締役社長	加藤 令史	
	株式会社 テレビ愛媛	代表取締役社長	尾谷 牧夫	
	南海放送株式会社	代表取締役社長	大西 康司	
	日本放送協会 松山放送局	局長	田中 誠一	

愛媛県留学生等交流推進会議運営委員会委員名簿

令和6年8月1日現在

機関 ・ 団体名	職名	氏名	
教育機関	愛媛大学	国際連携推進機構長	光信 一宏 (委員長)
	松山大学	国際センター事務部 国際センター課 係長	伊藤 優子
	聖カタリナ大学 聖カタリナ大学短期大学部	学生支援課長	和田 真佐子
	松山東雲女子大学 松山東雲短期大学	教務課長	楊 泓
	新居浜工業高等専門学校	グローバル教育センター 副センター長	平田 隆一郎
国 ・ 地方 公共団体	愛媛県	愛媛県観光スポーツ文化部 観光交流局観光国際課長	武田 留美
	愛媛県市長会	事務局長	武智 茂記
	松山市	観光・国際交流課 国際交流担当課長	菅 潤治
	愛媛県町村会	事務局長	向井 政明
経済団体	愛媛県商工会議所連合会	専務理事	福井 琴樹
	愛媛経済同友会	事務局長	川平 明生
国際交流 関係団体 等	公益財団法人愛媛県国際交流協会	専務理事	小坂 泰起
	公益財団法人松山国際交流協会	事務局長	崎山 吉繁
	公益社団法人日本青年会議所 四国地区愛媛ブロック協議会	会長	真鍋 知弘
	松山東ロータリークラブ	会長	岡本 公一
	松山中央ライオンズクラブ	会長	宮川 晶子



愛媛県留学生等交流推進会議事務局

〒790-8577 松山市文京町3番
愛媛大学国際連携支援部国際連携課
TEL 089-927-9162 FAX 089-927-8967